



ROCK PAINT

051-1530 番級

ロック

# 木部用マルチ下塗り

弱溶剤エポキシ系木部下塗り塗料

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

居室内で無制限に使用できます。

破風などの部位の目止めとして最適。  
木部用の下塗りにおすすめします。

## 特長

- 素地の目止め効果及び隠蔽性にすぐれます。
- 速乾で塗装作業性が良く、上塗りの吸い込みが少ないため、美しい仕上がり感が得られます。
- エポキシ樹脂配合により、耐水性、耐久性、付着性にすぐれます。
- 二液型塗料と比べ手間や配合ミスがなく、可使用時間の制限もないので、塗料は無駄なく使用できます。
- 塗料用シンナー希釈のため、下地や旧塗膜を侵すことなく塗装できます。
- 鉛・クロムなどの有害な物質を配合していません。

## 色彩

ホワイト



チョコレート



ブラック



(日塗工25-92B近似) (日塗工 09-30F近似) (日塗工IN-20近似)

## 用途

- 一般建築物内外部、構築物の木部下塗りとして

ロックペイント株式会社

**標準塗装仕様** (塗り替え)

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法、希釈率(%)	塗装回数	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> ・回)	塗り重ね可能時間 (23℃)
下地調整	オービルサンダーでP180~P240ペーパーを用い汚れ、付着物、ケバダチを除去して平滑な面にする。木のヤニは削り取るかまたは焼きゴテで処理し、揮発油でふき取る。節および周辺はセラックニスで節止めを行い、穴埋めの必要なときはロックポリパテで穴埋めを行う。					
下塗り	051-1530番級 ロック木部用マルチ下塗り 各色	塗料用シンナー	ハケ・ローラー : 5~15 エアレス : 10~20	1	0.12~0.20	4時間以上 7日以内
適応上塗り塗料	ハイパーユメロック(114L)、ユメロック(114L)、サンフロンUV(081L)、1液ユメロックDX(024L)など					

\*仕様書の数値は標準的な塗装を行う際のもので、塗装時のロスや素地の状態、気象条件、塗装方法などにより多少異なる場合があります。  
\*適応上塗り塗料の詳細な使用方法、注意事項については、それぞれのカタログをご参照ください。

**塗布面積**

80~133m<sup>2</sup>/16kg・回

**品番・容量**

051-1531 ロック木部用マルチ下塗り ホワイト 16kg・4kg  
051-1532 ロック木部用マルチ下塗り チョコレート 16kg・4kg  
051-1533 ロック木部用マルチ下塗り ブラック 16kg・4kg

**施工上の注意事項**

- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 気温が低いときや湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- 塗料全体をよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。特に吹付け塗装の場合は注意してください。
- 夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。上塗りとの付着性が低下します。
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- シーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良、収縮われなどを起こしたり、表面が汚れたりすることがあります。状況によっては、シーリング材用プライマー「ロックノンタックプライマーS」を塗装してください。塗膜の汚染・剥離・はがれ、割れの低減が図れますが、シーリング材の種類によっては汚れ、付着不良が発生する場合がありますので試し塗りをすることをお奨めします。なお、ノンブリードタイプのシーリング材に「ロックノンタックプライマーS」は塗装しないでください。
- エマルションパテの外部での使用は避けてください。
- 外部の塗装について、塗料臭気が室内に入らないように換気装置などを停止し、開口部などの養生を行ってください。
- 塗装面の取り合い等で可塑性が多く含まれる建材(塩ビ鋼板、ラミネート鋼板、プラスチック、ゴムパッキン、塩ビクロスなど)への直接の塗装は塗膜が軟化する場合があります。また、これらの素材に塗膜が接触・付着しないように注意してください。
- 内部の塗り替えで旧塗膜が合成樹脂調合ペイントやフタル酸樹脂エナメルなどの油性系の場合、ペーパーがけを行ってください。下地処理が不十分な場合、塗膜剥離になることがあります。
- 木の材質、下地の状況によっては割れ、はがれが生じることがありますので、事前に試し塗りを実施し確認してください。
- 木部塗装で釘頭には、サビ止め塗料(サビカットII)を塗装してください。釘頭が錆びている場合は、サンドペーパーを用いて錆びを除去してからサビカットIIを

- 塗装してください。
- 新設の木部の場合は、含水率15%以下で行ってください。また節止めは必ずセラックニスを塗装してください。
- 木部については、用途(カウンター、テーブル、椅子、棚、床等)により塗装に適さない場合がありますので、最寄りの営業所へお問い合わせください。
- 塗装作業中および乾燥中は換気を十分に行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- 汚れたウエスをまとめて置いたり、スプレーダストなどがたまってくと発熱し、自然発火のおそれがあります。使用済みのウエス、塗料かす、スプレーダスト等は廃棄するまで水を張った容器に保管してください。
- 上塗り塗料は必ず2回塗り以上で仕上げてください。
- 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- 改修塗装の場合、素地の種類や下地処理方法によって塗膜不良となる事があります。あらかじめ適切な処理を行い試し塗りをすることをお奨めします。
- 仕様書の数値は標準的な塗装を行う際のもので、標準塗付量は塗装時のロスや素地の状態などにより多少異なる場合があります。
- 塗り重ね可能時間(乾燥時間)は塗装現場の温度、湿度、風通し、素地の状態などにより、多少変わります。
- 各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合塗膜不良となる事があります。また、各工程において当社指定以外の材料を使用した場合は十分な性能が得られないことがあります。
- カタログに記載されていない素地及び塗装方法、工程で施工する場合、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所へお問い合わせください。
- この塗料はホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆タイプです。F☆☆☆☆以外の材料(被塗物、素地を含む)を使用したり、各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合、F☆☆☆☆でなくなる場合がありますので注意してください。
- 開缶後は塗料表面が皮張りしやすいため、できるだけ早く使い切ってください。
- 劣化の著しい木部への塗装は表層剥離の原因となるため、施工は避けてください。
- このカタログに記載されている上塗り塗料などの詳細な使用方法については、それぞれのカタログをご参照ください。
- 取扱の際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。

**安全衛生上及び取扱上の注意**

- 〔製品の危険・有害性〕
- 引火性の液体である。 ● 溶剤蒸気を吸入すると有機溶剤中毒になる恐れがある。
  - 大量又は、継続的な暴露により重大な健康障害を引き起こす。
  - 感作性があり、皮膚に付着するとかぶれやアレルギーを引き起こす恐れがある。
  - **スプレーダストや塗料の付着したウエスなどは発熱し、自然発火する恐れがある。**
- 〔救急処置〕
- 目に入った場合は直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
  - 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
  - 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
  - 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
- 〔取扱注意事項〕
- 取扱は引火源のないところでを行い、特に静電気が発生するような衣服、取扱は避けてください。
  - 取扱作業所には、局所排気装置を設け、塗装時及び乾燥時には十分換気を行ってください。
  - 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクなどの適切な保護具を着用してください。

- できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護めがね、保護手袋(耐溶剤性)、長袖作業着等を着用してください。
  - アレルギー体質の人は取り扱わないでください。
  - 取扱後は手洗い及びうがいを十分に行い、作業着等に付着した汚れをよく落とししてください。
  - **使用済みウエス、塗料かす、スプレーダストなどは、廃棄するまで水をはった容器に保管してください。**
  - よくふたをして直射日光を避け、5℃以上40℃以下の子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
  - 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
  - 指定された以外の製品と混合しないでください。
  - 廃棄の際は関係法規に従って産業廃棄物処理業者に委託し処理してください。
  - 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 〔施工後の安全性について〕
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分に注意を払うようにご指導ください。
  - 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ベンキ塗りたてであるなどの立看板を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにご配慮願います。
- 安全データシート(SDS)をよく読んでから取り扱ってください。

**ロックペイント株式会社**

東京営業部 〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2 TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000  
札幌営業所 〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48 TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304  
仙台営業所 〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2-3-11 凌正ビル201 TEL(022)349-8677 FAX(022)283-3255  
西関東営業所 〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本1-15-16 TEL(042)700-3111 FAX(042)700-3112  
大阪営業部 〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-1-47 TEL(06)6473-1650 FAX(06)6473-1000  
名古屋営業所 〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1 TEL(052)351-6500 FAX(052)361-7433  
岡山営業所 〒701-1134 岡山市北区三和1000-34 TEL(086)294-1201 FAX(086)294-6966  
福岡営業所 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1 TEL(092)962-0661 FAX(092)963-1241

URL <https://www.rockpaint.co.jp>

\*本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。  
また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。

**販売店**